

当社の競争力強化と持続的な成長に向けた取組みについて

当社は、東京センチュリー株式会社（代表取締役社長 馬場 高一、以下「東京センチュリー」）を引受先とする第三者割当増資（以下「本件増資」）の実施、ならびに当社の持続的な成長に向けた取組みを推進していくことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件増資によって、当社に対する株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役社長 五島 久、以下「FFG」。FFGと東京センチュリーを併せ、以下「FFG・TC」）・東京センチュリーの出資比率はそれぞれ50%となり、当社はFFG・TCの持分法適用関連会社となります。

記

1. 概要

当社は、2022年の現商号への変更ならびに東京センチュリーによる当社株式の25%取得と同時に、東京センチュリーと業務提携を行い、営業エリアを従来の長崎から福岡・熊本へと拡大してまいりました。当社は、この成長をより確実なものにするため、東京センチュリーを引受先とする本件増資を実施し、FFG・TCの戦略的な対等出資会社となるものです。これを機に、当社はFFG・TCとの協力体制を一層進化させ、地域のお客さまに対して多様なソリューションを提供することで更なる競争力向上と持続的な成長を実現し、地域経済の発展に貢献してまいります。

2. 強化する取組（予定）

（1）営業体制の強化

地域の事業者を取り巻く環境は、脱炭素化やデジタル化といった社会的な潮流に加えて、地元・九州では半導体産業の集積が進む等、急速に変化しております。当社は、FFG・TCが有する顧客基盤やネットワーク、金融を中心としたノウハウを最大限活用し、地域のお客さまの課題解決をサポートしてまいります。地域のお客さまの多様なニーズにお応えすべく、FFG・TCとの人材交流や協業等の推進、営業エリアの拡充等を検討してまいります。

（2）オートリース事業の強化

当社は、東京センチュリーグループとの連携・人材交流等を通じて、同社グループが有するオートリース分野における高品質なサービスノウハウを活用し、地域のお客さまの多様なニーズに対応してまいります。

（3）新ビジネスの展開

当社は、2024年7月1日を目途に子会社（当社100%出資）を設立いたします。子会社では、以下に取り組むことで、地域の都市機能の向上・活性化に貢献してまいります。

- 不動産等、地域の都市インフラの共同開発ニーズへの対応
- 不動産リース 等

以上